

平成29年度 第二回学びの風推進協議会 議事要点

日 時：平成29年10月3日（火） 午後1時30分～2時30分
場 所：内灘町役場 301会議室
出 席：学びの風推進協議会委員（荒木会長・館副会長・奥村・河野・竹村・浅尾・東度）
生涯学習課 山田課長補佐、藤川

1. 開会挨拶 荒木会長

2. 「内灘町子ども読書感想文コンクール」について

①作品の審査割り振り

・委員一人につき、一学年または二学年の審査を受け持ち

②審査締め切りについて

・締め切りは11月17日に決定。その後、優秀賞作品集を作成し、小中学校終業式で各校受賞者に表彰してもらいたい

3. 大根布小学校 児童考案による「うちなだ検定」について

①平成26年度に学びの風推進協議会が作成した「うちなだ検定」の新版を大根布小学校三年生 児童が考案予定。

9月29日 児童が役場等を訪問し①サンセットブリッジ、②なだバス、③風の祭典、④道の駅、⑤サイクリングターミナル、⑥町民に関すること、以上6項目について担当者へインタビューを行った。画像一覧も委員に回覧。

②奥村校長より告知。10月24日（火） 13時45分～ 三年生クラスによる公開授業を実施。授業内で、児童が作成した問題案を発表予定。

荒木会長・藤川も出席予定。その他の委員にも案内文書を送付。

4. 平成30年度 学びの風推進協議会による提言について意見交換

- 内灘の良さを発信したい。委員さんからは、内灘の自然に対する意見が多いようだが、遊歩道の植物を観察しながらの講座などを実施できないか。
- 土日はボランティア達で内灘駅前に観光案内所を開設している。とても外国人観光客が多い。外国人にはビーチが魅力。
来月には、埼玉の高校の1クラスが修学旅行で来町する。先生が内灘町に旅行で来てとても気に入ったとのこと。着弾地観測所やサンセットブリッジ、ビーチ等を周る予定。
- 子ども達の休日というショッピングモール、レンタルビデオ店などに行く印象。もっと自然に目を向けてほしい。
- 内灘駅には車両を撮影する為の「撮り鉄」も来ている。内灘をPRできないか。
- 健康フェアに参加してきたが、改めて町民の健康意識は高く、健康寿命に関心を持っていると感じた。
- 遊歩道の草花はとても豊富。今の時期はオモトやサルスベリの花など。10月16日、浅尾委員・荒木会長・藤川で遊歩道を視察予定。
- 内灘の今昔を子ども達に伝えたい。また、景色・自然・歴史を発信することにより、内灘の魅力をPRすることができるのではないか。
- 体験も取り入れた大人も子供も参加できる自然の講座・イベントはできないか、石や貝殻を拾うだけでも体験になる。親子で共有できることを。

5. 次回日程

優秀賞作品集を年内、完成予定。合わせて、次回の協議会は1月頃に開催予定。

6. 閉会挨拶 荒木会長

以上